

授 業 科 目 名	内科学Ⅱ		授 業 形 態	講 義
			配 当 学 期	1年（後期）
担 当 教 員 名	山田 真輔		単 位 数	1単位
			時 間 数	30時間
授業概要 学習目標	<p>〔授業概要〕</p> <p>心臓、肺、腎臓、肝臓、膵臓、消化器、血液、免疫に関する基礎的な病態生理を理解し、国家試験の過去問を具体例として最重要疾患の病名、診断基準、治療法、予後を学習することをテーマとする。</p> <p>〔学習目標〕</p> <p>各種臓器疾患の特徴を理解し、それを説明することができる。</p>			
授業回数	授業内容			
第 1 回	代謝疾患①	糖尿病の病態・検査・症状、及び、糖尿病合併症		
第 2 回	代謝疾患②	脂質異常症、高尿酸血症、メタボリックシンドロームについて		
第 3 回	消化器疾患①	食道逆流症、食道がん、胃炎、胃潰瘍、その他疾患について		
第 4 回	消化器疾患②	胃がん、イレウス、虚血性腸炎、炎症性腸疾患、大腸がんについて		
第 5 回	肝疾患	肝臓の機能、及び、肝炎・肝硬変・肝臓がんについて		
第 6 回	胆・膵疾患	胆石、胆道がん、膵炎、膵臓がんについて		
第 7 回	泌尿器疾患①	腎臓の機能、及び、糸球体腎炎、ネフローゼ症候群について		
第 8 回	泌尿器疾患②	慢性腎臓病について、及び、透析療法について		
第 9 回	泌尿器疾患③	尿検査と尿路疾患、及び、生殖器疾患について		
第 10 回	内分泌疾患①	内分泌総論、及び、視床下部・下垂体疾患について		
第 11 回	内分泌疾患②	甲状腺・副甲状腺・副腎・その他内分泌疾患について		
第 12 回	脳神経疾患①	脳血管疾患、髄膜疾患、認知症について		
第 13 回	脳神経疾患②	脳腫瘍、及び、てんかんについて		
第 14 回	脳神経疾患③	変性疾患、脱髄性疾患について		
第 15 回	まとめ			
評価方法	試験にて評価を行う。（100%）			
教科書 参考図書	〔教科書〕 なるほどなっとく内科学（南山堂）			
履修上の 留意点	内科学は範囲が広いので、各自得意分野を作り、卒業するまでは仲間同士で、助け合い協力して勉強に励んでください。			
メッセージ	医療人として大切な事は、1つ。優しい心。1つ。たゆまぬ努力による問題解決能力。この2つを車の両輪の様に身につけることです。			